

特集●公衆衛生の人づくり・2 専門性を支える公衆衛生人教育

【対談】今日の公衆衛生人の育成と教育の課題	——WHO 西太平洋地域事務局長 尾身 茂
日本公衆衛生学会における公衆衛生専門職能制度の検討	——大阪大学大学院医学系研究科 高鳥毛敏雄
現場を支える結核対策指導者養成研修の現状と課題	——北里大学医学部衛生学公衆衛生学 相澤 好治
現場の感染症対策を担う専門家教育の現状と課題—FETP—	——結核予防会結核研究所 加藤 誠也
公衆衛生人教育における大学の現状と課題	——岡山市保健所 中瀬 克己
保健所で人を育てる	——鳥取大学医学部社会医学講座環境予防医学 尾崎 米厚
英国における公衆衛生人現任教育の現状—Faculty of Public Health プログラム	——東京都文京区保健衛生部・文京保健所 細川えみ子
	——大阪大学大学院医学系研究科 高鳥毛敏雄

●視点

エイズ予防推進のための2つの鍵——京都産業大学文化学部 鬼塚 哲郎

●特別寄稿

ワーキングプア—解決への遠い道のり——NHK 報道番組センター社会番組 板垣 淑子

あ と が き

私は医学生の際、公衆衛生にはまるで縁がなく、1日だけの保健所実習も若い私の心を引き付けるものではありませんでした。

その後、卒後数年を経て公衆衛生行政の道に進もうと考えようになったわけですが、先輩の公衆衛生医から母校の恩師に相談するよう勧められたときは、もう少しまじめに授業に出ておけばよかったと後悔したのを今でも覚えています。

そんな私が恩師から学んだ唯一記憶に残るキーワードが、「保健・医療・福祉の連携」です。当時の私はテストのときに呪文のように唱えるのみでしたが、20年経った今、このキーワードの意味の深さと重みをひしひしと感じています。

学んだことをすぐに身につけられる人もいれば、20年かけてやっと理解する人もいる中で、人を育てるということは

気が遠くなるような大仕事です。ですから、スピードと目に見える成果が求められる現代においては、できる人を集めて効率的に業務をこなす人材派遣が重宝されるのでしよう。

しかし、人は社会の財産です。財産は、蓄える努力を怠り無計画に使ってばかりいれば、必ず底をつきます。社会状況が不安定で、余裕のない時代であるからこそ、将来を見据えてしっかりと自分の目標を持ち、考え、前に進める人材の育成が求められていると思います。

今回は、人材育成をテーマに、地域保健の第一線でさまざまなお立場でご活躍の先生方にご執筆いただきました。地域保健を取り巻く状況が激変し、先が見えなくなったときに、明るい一筋の光を照らしてくれるような玉稿揃いです。ご多忙な皆様にごそ、ご精読いただきたいと思います。

(品川靖子)

公衆衛生(第73巻 第2号) 2009年2月15日発行(毎月1回15日発行)

定価 2,415 円(本体 2,300 円 + 税 5%)

(2009 年年ぎめ予約購読料 28,200 円 MedicalFinder パーソナルオプション付 36,700 円 ※配送料弊社負担)

発行：株式会社 医学書院 代表者 金原 優 ☎ 113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

本誌編集室(担当/野中・今田)：直通 TEL (03)3817-5718 FAX (03)3815-7802 E-mail: koshu@igaku-shoin.co.jp

販売部：直通 TEL (03)3817-5659・5660 FAX (03)3815-7804 振替口座：00170-9-96693 番

印刷所：三美印刷(株) TEL (03)3803-3131

広告申込所：(有)メディカ・アド TEL (03)5776-1853 デザイン：デザイン・プレイス TEL (03)6426-7805

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo

© 2009, Printed in Japan.

・ 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信(送信可能化権を含む)に関する許諾権は医学書院が保有しています。

・ JCLIS (©日本著作出版権管理システム委託出版物)

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き、禁じられています。複写される場合は、そのつと事前に(株)日本著作出版権管理システム(03-3817-5670)の許諾を得てください。

・ 医学書院ホームページ <http://www.igaku-shoin.co.jp>

・ 公衆衛生 URL <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/koshu/>

編集顧問

多田 羅浩三 大阪大学名誉教授・放送大学教授
林 謙治 国立保健医療科学院次長

編集委員 (50 音順)

阿彦 忠之 山形県健康福祉部次長・山形県衛生研究所長

品川 靖子 東京都文京区保健衛生部・文京保健所保健サービスセンター所長

高鳥毛敏雄 大阪大学大学院医学系研究科特任教授

西田 茂樹 福島県衛生研究所長